

令和5年度の主な取り組み

令和6年10月
仙台市経済局

目次

令和5年度の取り組み概要	3
1.新型コロナウイルス感染症に係る経済対策	4
(1) 地域経済への影響を最小限に抑える取り組み	5
(2) 経済環境の変化を踏まえた変革の促進	7
2.原油価格・物価高騰等に係る経済対策	11
3.経済成長戦略推進	14
(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進	15
(2) ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進	28
(3) Society5.0を実現する「X-TECH（クロステック）イノベーション都市・仙台」	34
(4) 東北の豊かな未来を創る「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」	45
(5) 次世代放射光施設立地を最大限に生かす「光イノベーション都市・仙台」	57
(6) ダイバーシティ経営と人材確保	58
(7) 仙台・東北のポテンシャルを高める基盤づくり	68
(8) その他産業振興に係る事業	70
4.農林業の持続的発展	71
(1) 経営体の確保・育成	72
(2) 生産基盤の強化	76
(3) 魅力ある地域の形成	80
(4) 収益性の向上と所得の確保	82
(5) 森林の持つ多面的機能の発揮・維持	85
5.仙台中央卸売市場	88
(1) 管理課	89
(2) 業務課	89
(3) 花き市場	90
(4) 食肉市場	90

令和5年度の取り組み概要

令和5年度においては、アフターコロナに向けて社会経済活動が本格化する一方で、物価高騰などの影響により先行きが不透明であった中、本市経済の基盤となる中小企業の新たな取り組みや事業継続を支援するとともに、新たな成長エンジンとして期待されるスタートアップの支援や育成に加え、本格稼働した3GeV高輝度放射光施設「ナノテラス」を中心に、企業立地や技術開発等を促すことでイノベーション創出に向けた取り組みを行った。また、農林業が持つ多面的な機能を活用し、持続可能で魅力あふれる農林業の推進とともに、再整備が予定されている中央卸売市場の流通効率化や市場取引の活性化を図っていくための取り組みを行った。

産業政策分野においては、「仙台市経済成長戦略2023」や中小企業活性化条例に基づき、地域を牽引する「地域リーディング企業」を生み出すための集中支援など本市の競争力強化につながる支援や、人材不足などの中小企業の課題解決に向けた支援を行った。また、先端技術との融合による新事業創出支援や仙台スタートアップスタジオ新設等による起業支援、ナノテラスの利活用促進などイノベーションによる新たな成長促進を図った。さらに、多様な人材が活躍できる環境の構築や企業立地促進など地域経済が成長するための基盤づくりに対する取り組みを行った。

農林業分野においては、認定農業者・新規就農者に対する支援などによる経営体の確保・育成、農業用施設の長寿命化による生産基盤の強化、有害鳥獣対策による魅力ある地域の形成、6次産業化や地産地消などを通じた農業の収益性向上、森林の持つ多面的機能の発揮・維持など、本市農林業の持続的な発展に向け取り組んだ。また、肥料及び飼料の価格高騰対応として農業経営緊急支援を行った。

中央卸売市場においては、東北で唯一の「水産」「青果」「花き」「食肉」の四部門を持つ総合市場として、東北全体における生鮮食料品流通の中核的な拠点としての役割を果たすとともに、施設の老朽化、ワールドチェーンの構築、低温保管施設の不足など市場が抱える課題を解決していくため、施設の整備、改修や再整備のための調査検討業務委託を行った。

1.新型コロナウイルス感染症に係る経済対策

(1) 地域経済への影響を最小限に抑える取り組み

(2) 経済環境の変化を踏まえた変革の促進

(1) 地域経済への影響を最小限に抑える取り組み

セーフティネット保証関連及び起業家支援 融資にかかる信用保証料補給

中小企業支援課

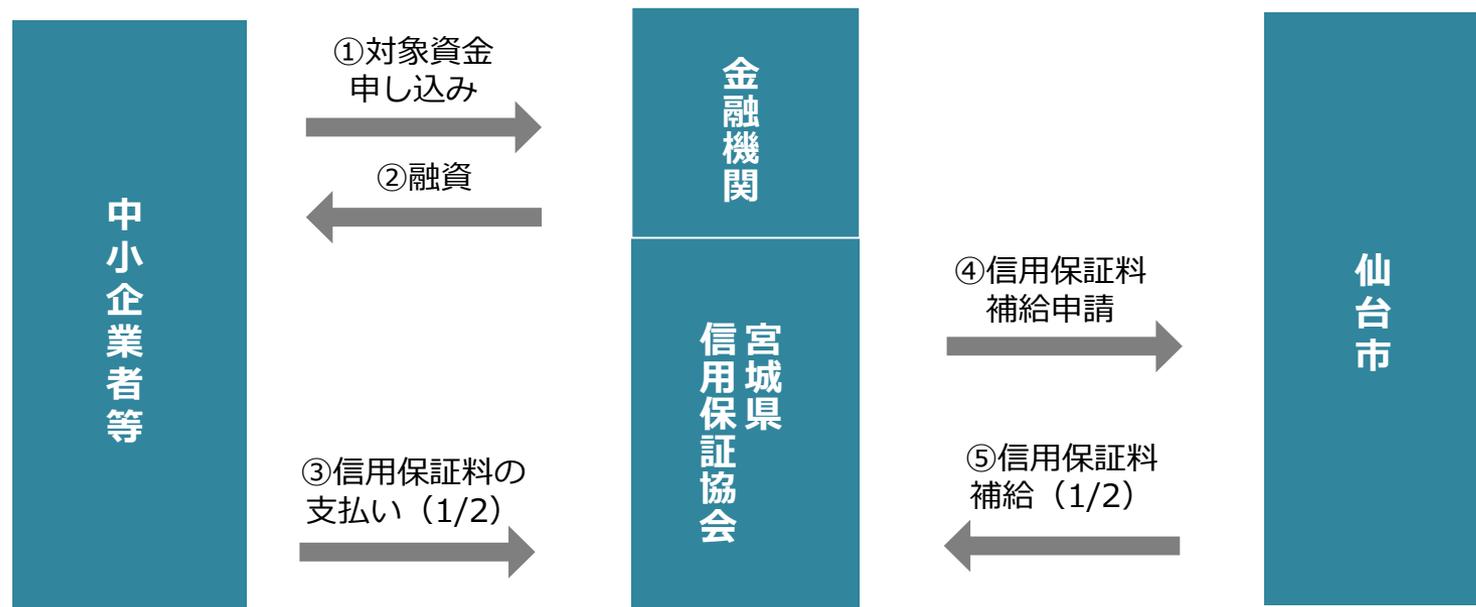
(連絡先：022-214-1003)

令和5年度決算額：51,696千円

令和5年度の取り組み

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者及び新たに創業する個人等が本市制度融資の対象資金により資金調達を行った際に、信用保証料の1/2を仙台市で負担し、中小企業者への資金繰り支援を行った。

- ・ 交付決定件数 291件
- ・ 支給額 51,696千円



(1) 地域経済への影響を最小限に抑える取り組み

新型コロナウイルス対策資本金性劣後ローン連動型 給付金

中小企業支援課

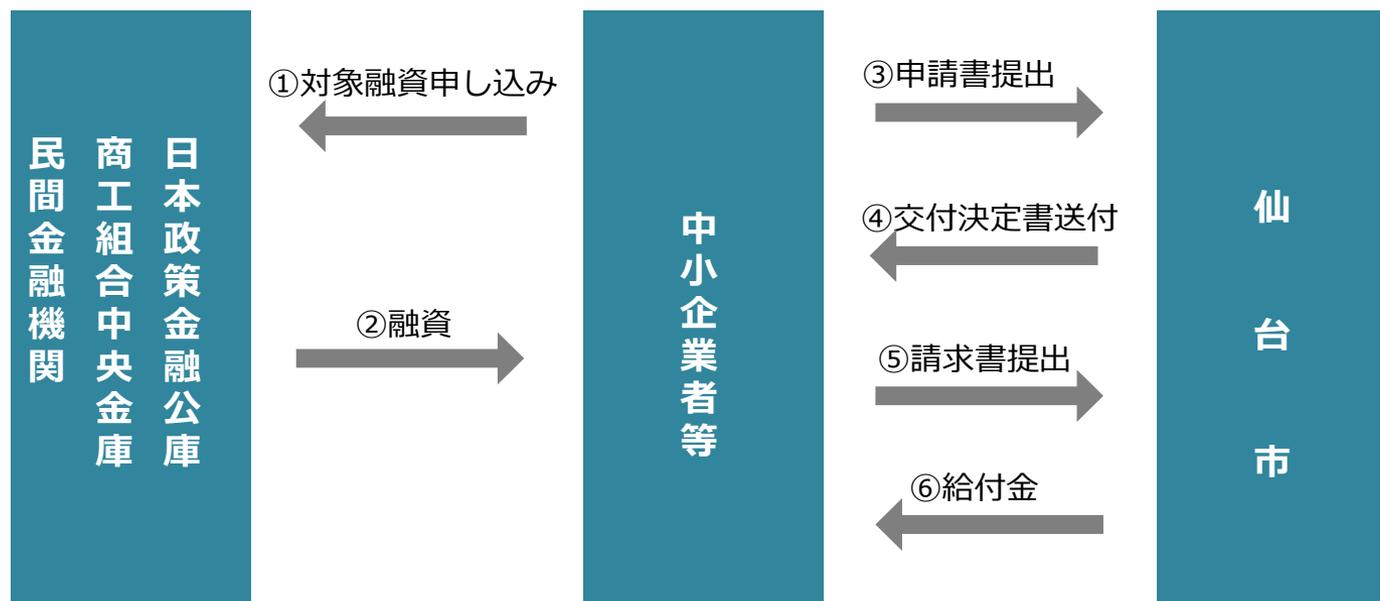
(連絡先：022-214-1003)

令和5年度決算額：45,030千円

令和5年度の取り組み

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、日本政策金融公庫または商工組合中央金庫による新型コロナウイルス対策の資本金性劣後ローンと、民間金融機関からの協調融資により財務体質の強化と資金繰り改善に取り組む事業者に対し、最長5年分の利子相当額（上限500万円）の給付を行った。

- ・ 交付決定件数 19件
- ・ 支給額 45,030千円



(2) 経済環境の変化を踏まえた変革の促進

プロフェッショナル人材活用による 中小企業の課題解決支援事業

中小企業支援課

(連絡先：022-214-7338)

令和5年度決算額：27,005千円

令和5年度の取り組み

自社の経営資源だけでは経営課題の解決が難しい市内中小企業と、優れたビジネススキルを持つ外部のプロフェッショナル人材をマッチングし、プロ人材と共に各企業が抱える経営課題の解決を支援した。

- ・ 支援企業数：12社

【支援内容】

- ・ プロ人材とのマッチング手数料等を仙台市が負担
- ・ 各分野における様々な経営課題に対して豊富な知見や経験を持つプロ人材をマッチング
- ・ プロ人材の支援が終了しても効果が継続できるよう、ノウハウの移管や経営改善を支援



【事例】

- ・ 専門職の確保が課題となっていた介護・保育事業者に対し、介護、福祉業界を得意分野とし採用力強化を強みとするプロ人材の支援により、採用担当者が求職者目線を身に付け、採用活動の内製化を確立し、採用にかかるコストも半減した。
- ・ コロナ禍での売上減少により経営不安を抱えていた飲食事業者に対し、大手飲食企業で海外展開を含む多店舗マネジメントなどの経験を持つプロ人材の支援により組織体制の強化を図り、社員一丸となって既存事業の立て直しと新店オープンを実現した。



本気で課題解決に取り組む企業を全力でサポートします。

(2) 経済環境の変化を踏まえた変革の促進

中小企業チャレンジ補助金

中小企業支援課

(連絡先：022-214-7338)

令和5年度決算額：33,485千円

令和5年度の取り組み

社会の変化に適応するため、新たな商品やサービスの開発、新分野展開、業態転換などの前向きな取り組みを行う市内の中小企業等に対して支援を実施した。

【支援内容】

- 補助対象経費の金額に応じた補助金の支給
- 仙台市産業振興事業団の専門家による伴走支援
- 新商品、新サービス等の広報支援

【実施状況】

- 一般募集コース
申請件数：58件
採択件数：10件
- フォローアップコース
申請件数：59件
採択件数：6件



【採択事例】

- 美容室が自社ブランドのシャンプー・トリートメントを新たに開発し、店頭・EC販売を開始。想定よりも早いペースで販売が進み、美容室への新規来店数増加するなどの効果も得た。



- 社交ダンススクール事業者がレッスン室の改修などを行い、新たにHip-Hopを中心としたキッズダンススクールを立ち上げ、若年層の会員獲得を実現した。



(2) 経済環境の変化を踏まえた変革の促進

中小企業応援窓口（愛称：オーエン）

仙台市産業振興事業団 経営支援課（中小企業支援課）

（連絡先：022-724-1122）

令和5年度決算額：34,368千円

令和5年度の取り組み

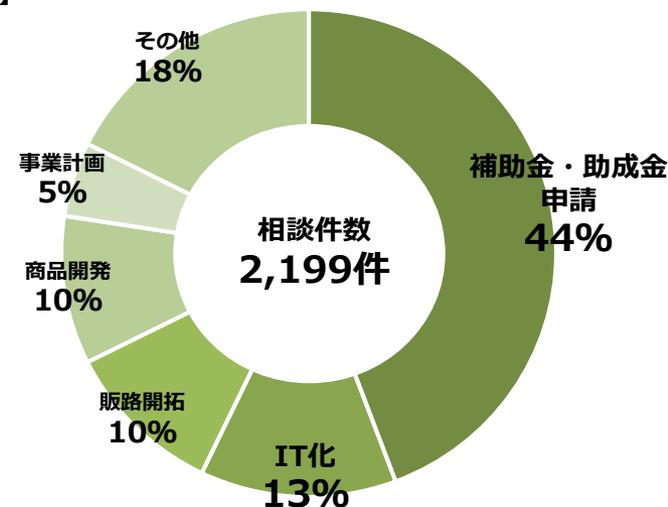
感染症や原油価格・物価高騰等、直面する多様な経営課題や事業変革の取り組み、各種補助金の申請に関する中小企業・小規模事業者等からの個別相談に対して、各分野の専門家がワンストップで対応するとともに、経営に関する知識・ノウハウ等を体系的に学ぶセミナーを開催し、経営力強化のサポートを行った。

【支援内容】

- 各種給付金、補助金等の紹介、申請書等の作成支援
- 各種融資制度、その他支援制度の紹介
- ECサイト構築など非対面型ビジネスへの転換
- 事業計画の策定支援、資金繰りの確認
- 販路開拓、商品開発支援



【実績】



【主な申請支援対象補助金】

中小企業チャレンジ補助金、持続化補助金、事業再構築補助金、再起支援事業補助金、IT導入補助金、地域産業応援金、ものづくり補助金、事業承継・引継ぎ補助金 等

2.原油価格・物価高騰等に係る経済対策

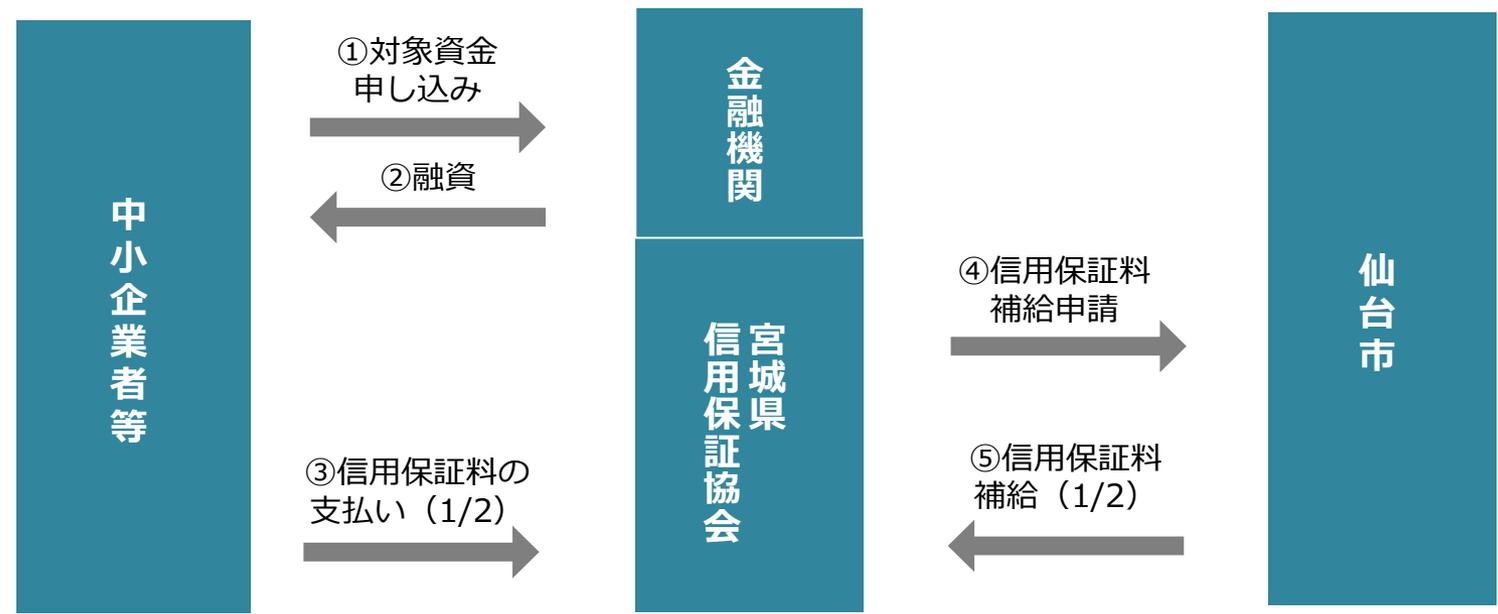
原油価格上昇等関連融資にかかる信用保証料補給

中小企業支援課
(連絡先：022-214-1003)
令和5年度決算額：602千円

令和5年度の取り組み

原油価格や物価上昇等により事業活動に影響を受けた中小企業者が、本市制度融資の対象資金により資金調達を行った際に、信用保証料の1/2を仙台市で負担し、中小企業者への資金繰り支援を行った。

- ・ 交付決定件数 2件
- ・ 支給額 602千円



2.原油価格・物価高騰等に係る経済対策

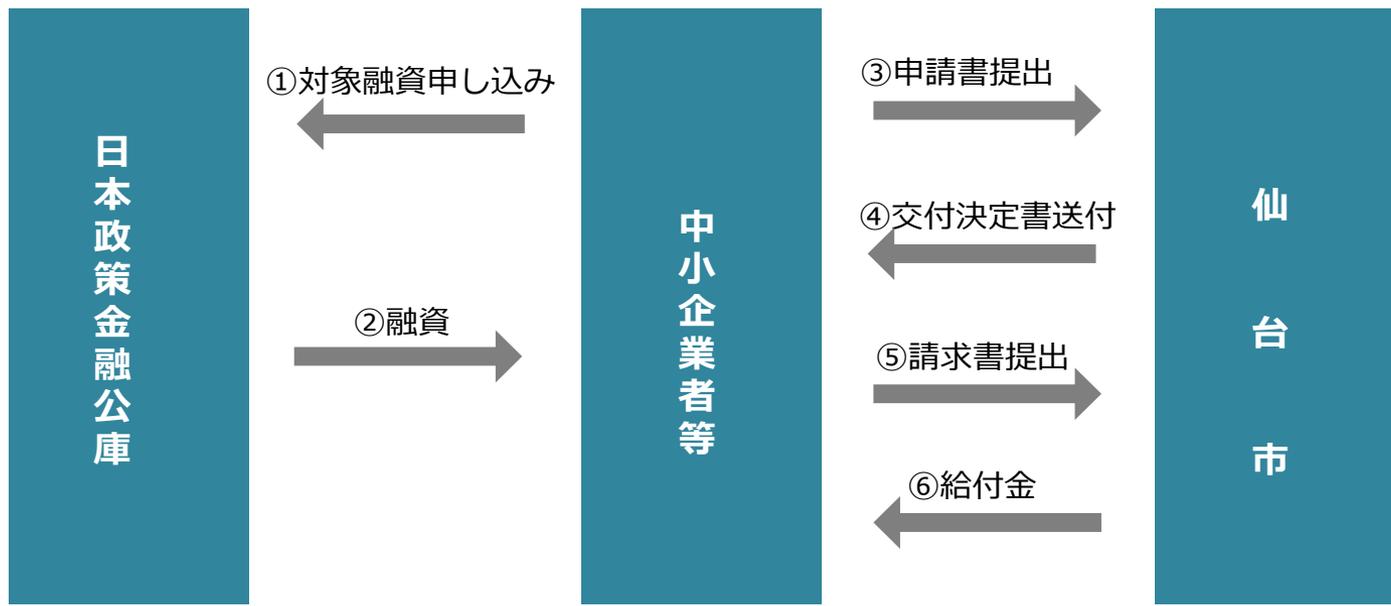
経営環境変化対応資金（セーフティネット貸付）連動型給付金

中小企業支援課
(連絡先：022-214-1003)
令和5年度決算額：3,496千円

令和5年度の取り組み

原油価格や物価上昇等の影響を受け、日本政策金融公庫による経営環境変化対応資金（セーフティネット貸付）を利用した事業者に対し、3年分の利子相当額（上限100万円）の給付を行った。

- ・ 交付決定件数 6件
- ・ 支給額 3,496千円



2.原油価格・物価高騰等に係る経済対策

農業経営緊急支援事業

農業振興課
(連絡先：022-214-8335)
令和5年度決算額：48,472千円
令和4年度繰越額：11,607千円

令和5年度の取り組み

海外原料に多く依存する肥料や飼料は、国際情勢の変化や円安などの影響を受けて価格高騰が続き、農業経営に必要な経費が増大したことから、その影響を緩和し、安心して営農継続できる環境の維持を図るため、支援金を交付した。

●肥料高騰対策

【対象者】

国の「肥料価格高騰対策事業」に申請し、化学肥料の低減に向けて取り組む、仙台市内に住所・主たる事業所のある農業者。

【支援額】

国の「肥料価格高騰対策事業」の算式により算定した前年からの肥料費増加額の1.5割。

【支援金交付実績】

10,614千円 (852件)

●飼料高騰対策

【対象者】

仙台市内に住所・主たる事業所のある畜産農家。

【支援額】

飼養している畜種の頭数に応じて支援するもの。

	前期分	後期分
牛1頭あたり	13,700円	21,730円
鶏1羽あたり	160円	240円

【支援金交付実績】

48,344千円 (35件)

3.経済成長戦略推進

- (1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進
- (2) ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進
- (3) Society5.0を実現する「X-TECH（クロステック）イノベーション都市・仙台」
- (4) 東北の豊かな未来を創る「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」
- (5) 次世代放射光施設立地を最大限に生かす「光イノベーション都市・仙台」
- (6) ダイバーシティ経営による人材確保
- (7) 仙台・東北のポテンシャルを高める基盤づくり

(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

「仙台未来創造企業」創出プログラム

中小企業支援課

(連絡先：022-214-7338)

令和5年度決算額：11,643千円

令和5年度の取り組み

人材の首都圏への流出や支店経済に依存した産業構造などの課題解決に向け、上場を目指す地元企業に対して、上場に向けた支援を実施した。

【支援内容】

- 内部管理体制等の整備
 - 上場支援のコンサルタントによる、上場に向けた課題の洗い出しや上場スケジュールの提案、内部管理体制等の整備に係る助言・指導等の実施。
 - 各社の課題・ニーズに応じた上場支援の経験を有する土業専門家による相談対応。
- IPO経営人材育成プログラム
 - 七十七銀行や東京証券取引所などと連携し、全6回のプログラムを実施。
 - 上場を目指す企業の経営者層の人材育成とともに地域の上場機運を醸成。

【実施状況】

- 新規支援企業：1社
- コンサルタント支援企業数：12社
- IPO経営人材育成プログラム参加企業数：9社

【成果】

- 仙台・東北の企業としておよそ9年ぶりに新規上場（TOKYO PRO Market を除く）を果たした企業が生まれた。



仙台未来創造企業

(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

御用聞き型企业訪問事業

仙台市産業振興事業団 開発支援課（中小企業支援課）

（連絡先：022-724-1116）

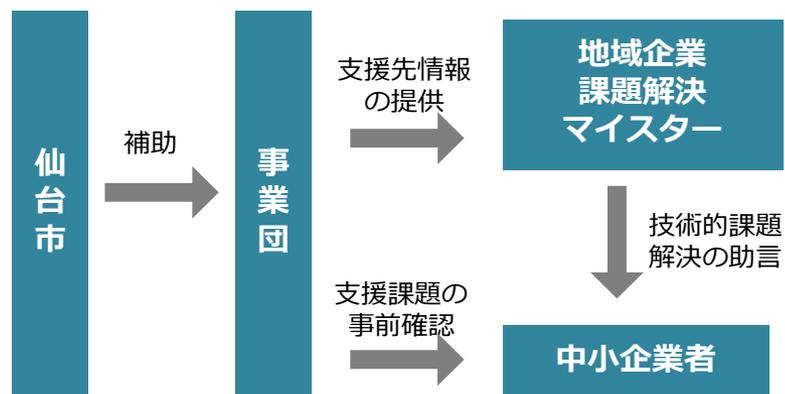
令和5年度決算額：15,564千円

令和5年度の取り組み

● 御用聞き型企业訪問

地域企業課題解決マイスター、仙台市産業振興事業団職員、仙台市職員及びビジネス開発ディレクターが企業を訪問して技術課題等を抽出し、解決に向けた助言等を行った。

・ 支援回数 46回



● 寺子屋せんだい

先端技術の活用方法や研究施設の紹介を踏まえた講義形式のセミナーを対面と現地で開催した。

・ 開催回数 6回、延べ132名が参加

● 産学連携専門家派遣

地域企業課題解決マイスターの専門外の技術分野について、大学教授等を産学連携専門家として派遣し、技術相談や助言、産学連携コーディネート等の実施により課題解決を図った。

・ 派遣回数 4回

● 次世代放射光施設の産業利用可能性を探るセミナー
次世代放射光施設の概要・産業利用可能性等を学ぶセミナーを開催し、次世代放射光施設の利活用促進等を図った。

・ 開催回数 1回、37名が参加

(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

仙台市輸出入チャレンジ支援助成金

産業振興課

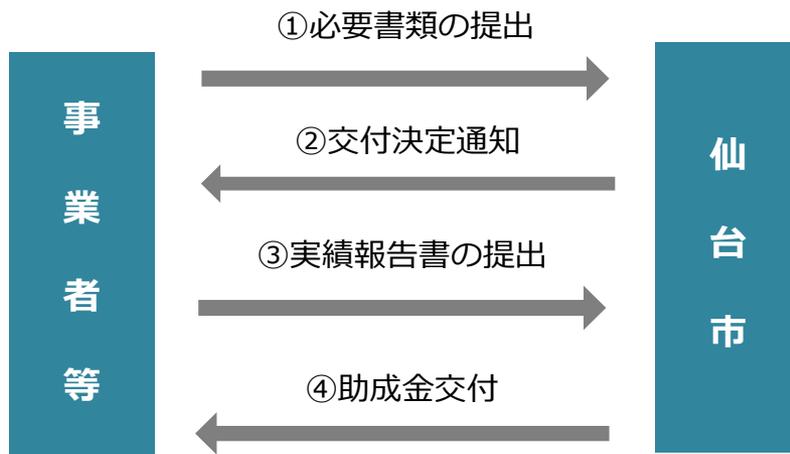
(連絡先：022-214-1005)

令和5年度決算額：6,212千円

令和5年度の取り組み

市内企業が輸出、輸入、アプリケーションのローカライゼーションなどの海外市場開拓へ参入することを促進し、本市経済の国際化・活性化を図った。

・助成金利用件数 21件



仙台市 輸 出 入 チャレンジ支援助成金

～海外市場開拓に関する下記の事業に対する経費を助成します～

1. 輸出（オンラインを含む国際見本市等への出展・初年度輸出・越境EC）に係る経費
2. 輸入（初回サンプルの輸入）に係る経費
3. アプリケーションのローカライズに係る経費

■目的	市内企業の海外市場開拓を促進し、本市経済の国際化・活性化を図る
■期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日 <small>※予算の執行状況により、予告なく終了する場合がございます。</small>
■対象者	仙台市内に本社を置く中小企業等 <ul style="list-style-type: none"> ● 同一年度内に本業額による助成を受けていない方 ● 国又は県から同一の項目に関する助成を受けていない方 ● 助成金の交付決定時において本市独自の申請を行い、かつ滞納をしていない方 ● 暴力団等と関係有していない方
■対象経費	<ol style="list-style-type: none"> 1. 海外への輸出を行う事業に係る経費 (1) 国際見本市等に出展する経費(2) 初年度輸出に係る経費(3) 海外への電子商取引に係る経費 2. 海外からの輸入を行う事業に係る経費（初回サンプルの輸入） 3. 海外から国内・国内から海外へのアプリケーションのローカライズを行う事業に係る経費 <small>※令和6年3月31日までに事業完了するものに限り、 ※本事業による助成金交付回数には5回を限度とします。 ※サンプルの輸入は初回のみ対象となります。</small>
■助成額	重点産業・重点地域の該当によって下記表のとおり助成します <ul style="list-style-type: none"> ● 重点産業 健康福祉産業、IT産業、デザイン産業及び食品産業 ● 重点地域 アセアン及びEU ● 助成割合 対象経費の2分の1以内（本市予算の範囲内で助成いたします。）

	重点地域	重点地域以外
重点産業	上限 50万円	上限 35万円
重点産業以外	上限 35万円	上限 25万円

申込み・お問合せ先	担当部署：経済振興課/イノベーション推進部産業振興課国際経済課 住 所：〒980-0803 仙台市青葉区宮城分庁3-6-1仙台パークビル9階 電 話：022-214-1005 E-mail: hai0803@city.sendai.jp
-----------	--

(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

福祉機器等アジアビジネス展開支援

産業振興課

(連絡先：022-214-1005)

令和5年度決算額：4,766千円

令和5年度の取り組み

医療・福祉機器を取り扱う市内事業者に対して、今後高齢化が進むASEAN諸国へ輸出するための支援を実施。タイ・バンコクで行われたアジア最大級の国際医療・福祉機器展示会である「Medlab Asia 2023」に本市ブース出展を行い、事業者の海外展開支援を行った。

タイに設置した「仙台ータイ経済交流サポートデスク」では、タイを中心としたASEAN諸国への進出支援に関する情報提供を行った。

・海外展示会出展 1件



Medlab Asia 2023



Medlab Asia 2023 仙台市ブース

(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

仙台-タイ経済交流サポートデスク

産業振興課

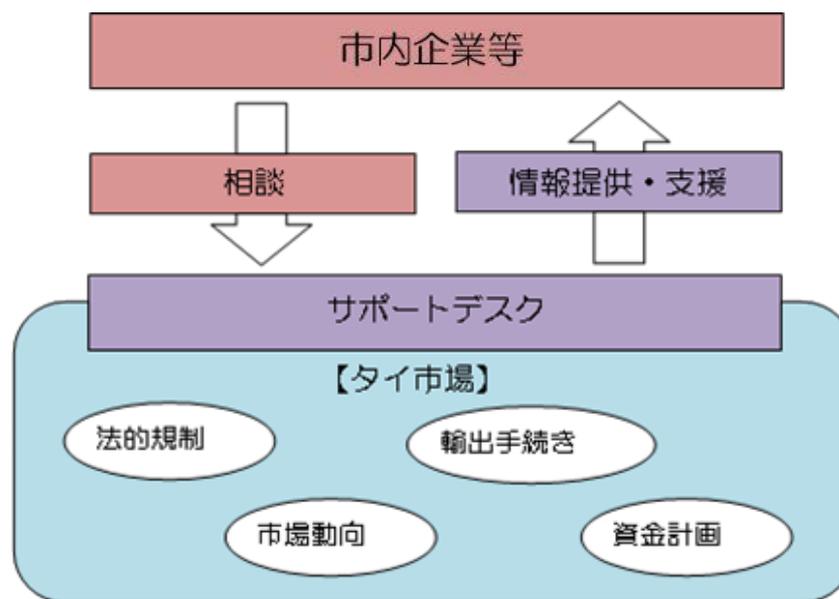
(連絡先：022-214-1005)

令和5年度決算額：2,678千円

令和5年度の取り組み

タイ・バンコク都に「仙台-タイ経済交流サポートデスク」を設置し、タイへの製品・技術等の販路開拓を希望する市内企業等の個別の相談に乗りながら、それぞれのニーズに合わせた支援を行うことで、市内企業等のタイへの輸出・進出の促進を図った。

・相談企業件数 16件



(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

ウェルビーイング産業創出促進

産業振興課

(連絡先：022-214-1005)

令和5年度決算額：38,514千円

令和5年度の取り組み

仙台フィンランド健康福祉センター（S-FWBC）を拠点に、ウェルビーイング分野における製品・サービスの開発支援、オンライン展示会であるH.C.R(国際福祉機器展)への出展支援を行った。

また、9月にフィンランドで開催された北欧最大のデザインイベントに出展した市内企業2社を迎え、欧州市場の特徴やビジネスチャンスについてトークセッション形式のセミナーを開催した。

S-FWBCが持つ地域の介護施設とのネットワークを活かし、地元企業に対して福祉機器開発に係るアドバイスのほか、タイの医療・介護関連施設や香港の介護関連企業とのマッチング支援を行った。



- ・開発支援件数 2件
- ・展示会出展支援件数 8件
- ・セミナー開催回数 1回
参加者数 38名
- ・海外の医療・介護関連施設・企業との
マッチング支援 3件
- ・海外展示会出展支援 5件



トークセッション形式のセミナー

(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

事業承継促進

中小企業支援課

(連絡先：022-214-1003)

令和5年度決算額：1,999千円

令和5年度の取り組み

市内の事業承継を考えている経営者や後継者等を対象に、事業承継の必要性等を伝える啓発セミナー、経営者として必要な知識や心構えを学ぶ後継者育成スクール（後継者塾）、M&Aの知識を学ぶ第三者承継セミナーを開催した。

【参加実績】

- ・ 事業承継啓発セミナー 25名
- ・ 後継者塾 12名 (全5回)
- ・ 第三者承継セミナー 3名

セッション	日程	目的
第1回	1/11(木)	大切にしてきたものの価値、大切にしたい心をつくる
第2回	1/18(木)	働き方改革を推進し、新たな市場をつくりあげる
第3回	1/25(木)	経営と責任、経営の課題による自律的成長を促す
第4回	2/1(木)	決算書から会社の今をつかみ、これからの未来を学ぶ
第5回	2/7(木)	社長の思いを継ぎ、新たな社会と未来を創る



後継者育成スクール

(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

新商品・新サービス開発支援

仙台市産業振興事業団 経営支援課（中小企業支援課）

（連絡先：022-724-1122）

令和5年度決算額：4,080千円

令和5年度の取り組み

付加価値の高い新商品または新サービスの開発を行おうとする事業者を対象に、マーケッターやデザイナーなど複数の専門家によるチーム支援を行った。

・ 開発件数 5件

【支援内容】

- ・ リサーチ・デザイン費等の支援
- ・ 専門家チームによる支援
- ・ リサーチからプロモーションまでの一貫した支援フロー



専門家との打合せの様子



支援で誕生した新商品（一部）

(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

「新東北みやげコンテスト」事業

仙台市産業振興事業団 経営支援課 (中小企業支援課)

(連絡先: 022-724-1122)

令和5年度決算額: 4,537千円

令和5年度の取り組み

東北の地域性を生かしたみやげ品の知名度向上・販売促進を目指し、審査会を兼ねた商品展示会を開催した。また、受賞商品を中心とした域内外での販売会実施、商品のPR等を実施した。

- ・ エントリー商品数 190件
- ・ 販売会開催回数 3回
- ・ マスメディア掲載件数 10件以上
- ・ 商談件数 285件 (うち成約106件)



R5年度最優秀賞 無添加 浜ののりだれ 食べ比べ3種セット
(合同会社 fl u i r)



販売会の様子

(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

バイヤーとの個別マッチング支援

仙台市産業振興事業団 経営支援課（中小企業支援課）

（連絡先：022-724-1122）

令和5年度決算額：1,006千円

令和5年度の取り組み

産業振興事業団に「販路開拓コーディネーター」を配置し、オンライン商談カタログ『SELECT TOHOKU』を活用しながら、仙台地域内外のバイヤーとのビジネスマッチングを実施した。

- ・ 支援企業数 114社
- ・ 商談件数 216件
- ・ 商談成約件数 45件

【主な支援実績】

支援先企業	マッチング成約先	成約内容
食品製造業者 (宮城県)	飲食店 (大阪府)	業務用加工食品が飲食店向けメニューの素材として採用された。
酒類製造業者 (仙台市)	輸出商社 (台湾)	日本酒を台湾向けに輸出を行っている商社にて取り扱うこととなった。
雑貨製造業者 (仙台市)	セレクトショップ (東京)	雑貨工芸品をセレクトショップにて取り扱うこととなった。
雑貨製造業者 (仙台市)	商業施設 (宮城県)	アパレル雑貨を施設内ポップアップスペースにて継続的に販売することとなった。

(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

新規販路開拓に向けた 海外テストマーケティング支援

仙台市産業振興事業団 経営支援課（中小企業支援課）

（連絡先：022-724-1122）

令和5年度決算額：1,040千円

令和5年度の取り組み

海外での販売会による商品のテストマーケティングや現地市場調査、商談機会を提供を通じて、新規販路開拓に取り組む中小企業の支援を行った。

- ・ テストマーケティング参加企業数 延べ24社

【支援内容】

- ・ 台湾の高級スーパーや百貨店等での販売会への共同出店を通じてニーズ調査を実施
- ・ 海外販売会に併せて現地のマーケットニーズ調査を実施
- ・ 海外販売会に併せて、現地の小売店や商社、輸出支援事業者等バイヤーとの商談機会を提供



台中・裕毛屋販売会の様子

台南・遠東百貨店販売会の様子

(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

販路開拓エコシステム推進事業

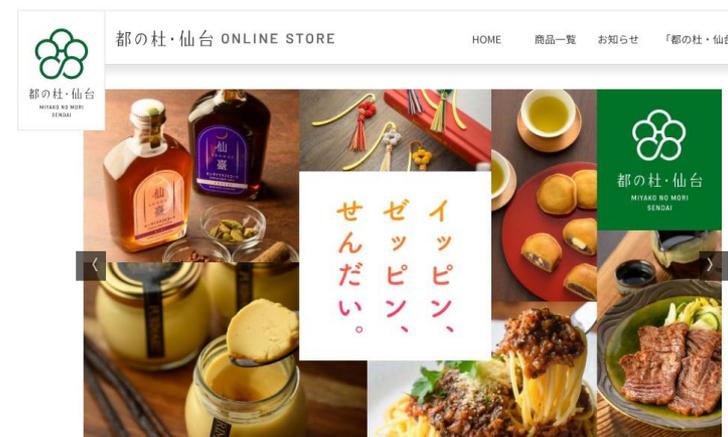
中小企業支援課

(連絡先：022-214-1003)

令和5年度決算額：17,245千円

令和5年度の取り組み

新型コロナウイルス感染症の影響による市場環境の変化や販売機会の減少に苦しむ地元中小企業に対して、域内外の関係機関が各々の強みを生かし連携して支援を行う「エコシステム」を構築し、ECサイトの運営や仙台市内での販売会開催、卸売事業者と連携した商談支援、首都圏展示会出展等を通じて、地域ブランド「都の杜・仙台」の参画事業者の域内外への販路開拓を進めた。



ECサイト

【主な支援実績】

- ECサイト出品事業者数 37社
- 販売会出品事業者数 延べ79社
- 卸売事業者を通じた商談事業者数 延べ34社
- 首都圏展示会への出展 12社



販売会



展示会

(1) 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

東北地域ものづくり企業連携事業

仙台市産業振興事業団 開発支援課（中小企業支援課）

（連絡先：022-724-1116）

令和5年度決算額：920千円

令和5年度の取り組み

● 東北連携バイヤーズガイド合作版の制作

本市と東北6県のものづくり企業を紹介する冊子として、「東北連携バイヤーズガイド合作版」を制作。都道府県等に配布し、東北域内企業やJ-startup東北の情報を域外へ情報発信するツールとして活用した。



公益財団法人仙台市産業振興事業団 | 仙台市

● 東北・北海道・首都圏地域産業支援機関連携会合

東北域内ものづくり企業のマッチングを促進するため、「東北・北海道・首都圏地域産業支援機関連携会合」を開催し、各機関の事業及び地域ものづくり企業のニーズ・シーズについて域内外支援機関と情報交換を行った。

- ・本事業による企業間のマッチング件数 27件
- ・本事業による成果（経済効果）54億7,400万円（現時点）



東北・北海道・首都圏地域産業支援機関連携会合

(2) ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進

中小企業者金融支援事業

中小企業支援課

(連絡先：022-214-1003)

令和5年度決算額：16,929,219千円

令和5年度の取り組み

国の保証制度を活用した低利・固定金利・長期返済期間の融資制度を構築し、市及び信用保証協会が地元中小企業の信用補完と貸倒れの際の金融機関の損失補償を行うことで、地元中小企業の資金調達の円滑化を支援した。

【令和5年度の融資実績】

区分	預託額 (千円)	損失補償額 (千円)	融資件数 (件)	融資額 (千円)	融資残高 (千円)
中小企業 育成融資	13,701,000	44,434	538	10,700,087	42,091,435
小規模企業 小口融資	482,000	4,572	92	412,449	1,179,803
地域産業 活性化融資	237,000				335,854
新事業創出 支援融資	1,945,000	11,389	239	1,718,205	3,369,961
一般社団法人等 支援保証融資	394,000		10	137,200	359,556
計	16,759,000	60,395	879	12,967,941	47,336,609

(2) ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進

頑張る商店街応援事業 商店街集客力向上事業

商業・人材支援課

(連絡先：022-214-1004)

令和5年度決算額：10,989千円

令和5年度の取り組み

● 頑張る商店街応援事業

イベント事業や、商店街のイメージ創出を図る取り組み、個店・地域資源の魅力を発信する取り組み等を行う意欲のある商店街に対し支援を行い、地域のにぎわい創出と売上向上を図った。

- 商店街イベント助成事業（通常枠）：15件
- 商店街イベント助成事業（特別枠）7件
- 商店街魅力向上支援事業：7件
- 支援対象団体へのアンケートにおける「商店街活性化に資する」旨の回答割合：100%



商店街イベント助成事業
(一番町四丁目商店街：山形
VS宮城フレンドリーマッチ
芋煮バトル)



商店街魅力向上支援事業
(高砂商工振興会：高砂商工振興会
マスコットキャラクター【たっぺー
くん】着ぐるみリニューアル)

● 商店街集客力向上事業

「まちゼミ」、「まちバル」、「100円商店街」を実施する商店街等に対し広報に要する費用の一部を助成し、商店街や個店のファンづくり、来店者や売り上げの増加を図るもの。

- 助成実績：0件

(2) ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進

アーケード大規模改修事業

商業・人材支援課

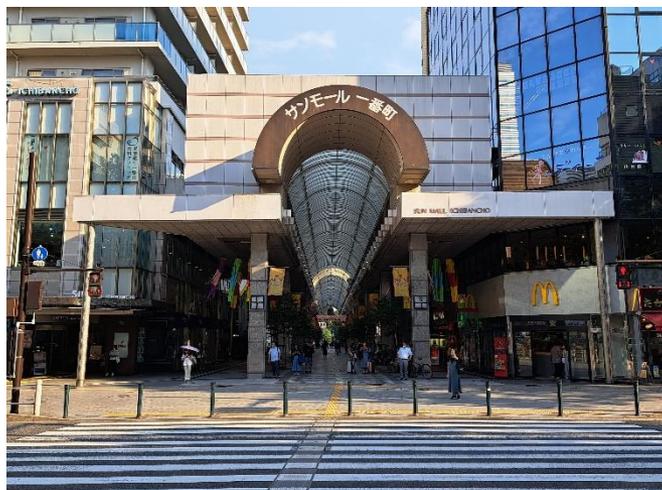
(連絡先：022-214-1004)

令和5年度決算額：74,800千円

令和5年度の取り組み

サンモール一番町商店街振興組合が実施する改修事業に対し、補助金を交付した。

- 主な改修内容：庇屋根・屋根上鉄骨部の改修・塗装、入口・サブゲートの改修、電気・照明（LED化）・消防設備更新、横断幕用吊りバトン新設等
- 令和5年8月着工、令和6年2月竣工



事業実施前



事業実施後

(2) ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進

商店街交流促進事業

商業・人材支援課

(連絡先：022-214-1001)

令和5年度決算額：200千円

令和5年度の取り組み

市内商店街が最新の活動状況等について情報交換する交流イベント「商店街サミット」をリアル参加、オンライン参加のハイブリッド形式にて開催し、各商店街が取り組む事業活動や抱える課題を共有する機会を創出することで、商店街間のネットワーク強化等を図った。

- 令和5年度幹事商店街 長町商店街連合会
- 参加商店街数 12商店街
- 内容 参加商店街からの事例発表、意見交換会



商店街サミットの様子



参加商店街からの事例発表

(2) ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進

中心部商店街活性化促進事業

商業・人材支援課

(連絡先：022-214-1004)

令和5年度決算額：7,200千円

令和5年度の取り組み

● 中心部商店街賑わい創出実証実験事業

仙台市中心部商店街活性化協議会において、外部人材の新たな視点を取り入れた実証実験の検討を行った。検討した取り組み案は令和6年度に実施することとした。

- 協働先：東北学院大学
- 商店街活性化につながる取り組み案：1件（新伝馬町公園通りフェス）



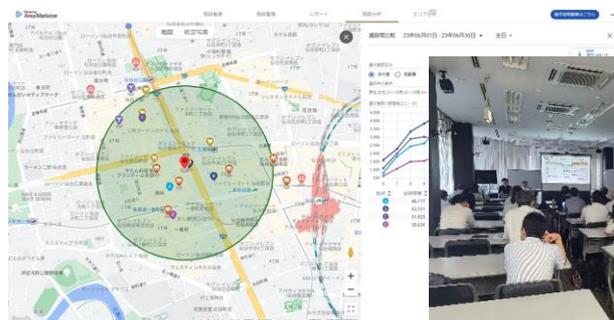
協働して検討を行う様子



● 中心部商店街データ利活用事業

年代、性別、居住地等を含む人流データを取得・分析し、来街者増加・回遊性向上につながる取り組みの検討を行った。検討した取り組み案は令和6年度に実施することとした。

- 人流データ活用に関する勉強会等の開催回数：3回
- 人流データ分析結果を活用した取り組み：1件（夜間の集客イベント「Bang BAR SENDAI」）



人流データ画面イメージ（左上）
人流データ活用に関する勉強会の様子（右下）

(2) ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進

組合等活性化研究事業

商業・人材支援課

(連絡先：022-214-1004)

令和5年度決算額：1,257千円

令和5年度の取り組み

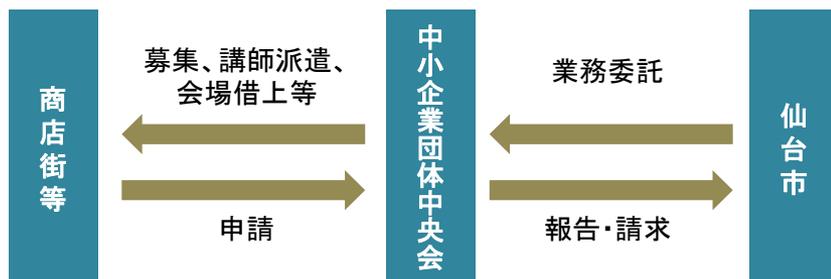
商店街や事業協同組合の組織活性化を図るため専門家等を派遣し、研修会等を開催することにより、環境の変化に応じた事業活性化を促進し、中小企業団体の次代を担う中小企業者の育成を図った。

【支援対象】

以下のいずれかに該当する団体

- 市内の商店街振興組合、任意の商店会等（※）
※近接して事業を営む10名以上で、主に小売業、サービス業又は飲食業で構成される団体
- 仙台市内に主たる組合事務所がある中小企業団体

【事業スキーム】



- 開催回数 11回
- 出席者アンケートにおける研修会の出席者アンケートにおける、研修会が「今後の事業活動や商店街・業界の活性化に役立つ」旨の回答割合：95.2%

【主な研修会テーマ】

- DX化
- 事業承継対策
- 「せんだい都心再構築プロジェクト」 など



研修会開催の様子

(3) Society5.0を実現する「X-TECH（クロステック）イノベーション都市・仙台」

次世代X-TECHビジネス創出促進事業

産業振興課

(連絡先：022-214-8263)

令和5年度決算額：42,999千円

令和5年度の取り組み

AIを始めとする先端IT技術を活用した付加価値の高い新たなビジネス創出・既存事業高度化を目的として、経営層向けのセミナーやビジネス創出ワークショップ等のプログラムを実施した。

AIを始めとする先端IT技術を活用したビジネス創出に取り組むことができる人材を育成するため、AI等に関する基礎的/専門的な知識や技術を学ぶ教育プログラムや普及啓発セミナー等を実施した。

- ・経営層向けビジョン策定ワークショップ参加者数 16名
- ・AI・Web3.0ビジネス創出ワークショップ参加者数 57名
- ・AI・Web3.0メンタリングプログラム参加企業数 9社
- ・仙台X-TECHイノベーションアワード申込数 9件
- ・AI・Web3.0人材育成関連事業参加者数 延べ 116名
- ・普及啓発オンラインセミナー参加者数 延べ 251名



(3) Society5.0を実現する「X-TECH（クロステック）イノベーション都市・仙台」

東北大学情報知能システム(IIS)研究センター 運営支援

産業振興課

(連絡先：022-214-8263)

令和5年度決算額：23,775千円

令和5年度の取り組み

地域産業・地域企業が抱える課題やニーズと、東北大学工学研究科電気・情報系約80の研究室が持つ先端技術シーズのマッチングを行った。

相談案件の課題解決・新ビジネスの創出に向けて、競争的資金獲得・研究開発・事業化まで一貫した支援を行った。

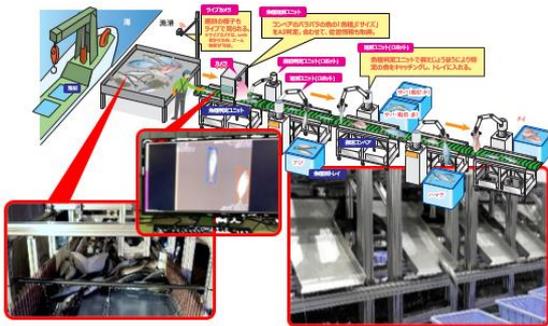
・ 打合せ件数

来訪 433件

訪問 859件

web 661件

定置網等の魚種選別自動化



画像処理技術・
摩擦技術等
(東北大学)

×
地元IT企業他

×
漁協・
水産設備事業者等

製品化に向けて開発中

オンライン診療の活用に向けた技術支援



技術支援 (東北大学)
×
通信事業者
×
医療機器事業者

機器開発の支援中

課題解決に向けたマッチング支援



マッチング支援 (東北大学)
×
専門商社
×
IT事業者/メーカー

課題解決の支援中

(3) Society5.0を実現する「X-TECH（クロステック）イノベーション都市・仙台」

CareTech(ケアテック)推進事業

産業振興課

(連絡先：022-214-1005)

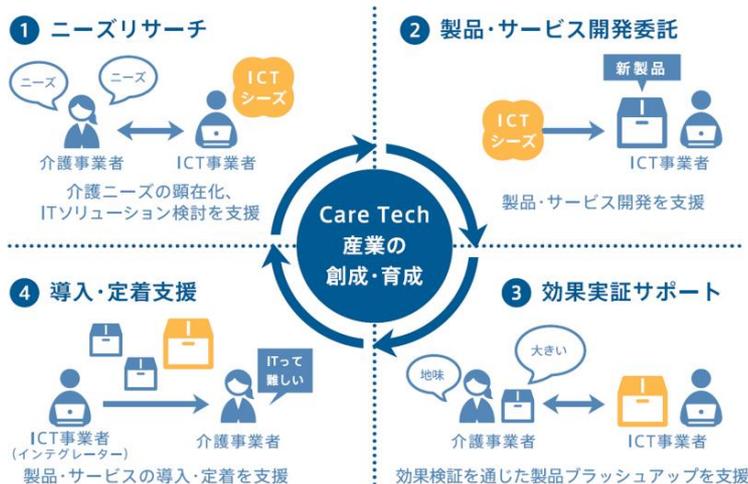
令和5年度決算額：5,536千円

令和5年度の取り組み

仙台フィンランド健康福祉センター（S-FWBC）を拠点に、介護福祉に関する製品・サービスの開発および普及を支援した。

事業者向けに、シニア市場のトレンドを学ぶセミナーや介護現場の現状を学ぶ意見交換会を開催したほか、市場調査・開発・実証など、製品化の段階に応じた支援を実施した。また、介護施設へのICT技術の導入・定着を支援すべくセミナーの開催やIT専門家の派遣を実施した。

・開発企業向け支援	セミナー視聴者数	39名
	意見交換会参加企業数	
	第1回10社/施設	第2回7社/施設
	市場調査支援件数	2件
	開発支援件数	2件
	実証支援件数	2件
・介護施設向け支援	IT専門家	3施設



事業者向けオンラインセミナー

シニア市場のトレンドから学ぶ！
拡大するシニアビジネスと
ウェルビーイング

2/28(水)



(3) Society5.0を実現する「X-TECH（クロステック）イノベーション都市・仙台」

HealthTech(ヘルステック)推進事業

産業振興課

(連絡先：022-214-1005)

令和5年度決算額：13,857千円

令和5年度の取り組み

ヘルスケア領域や介護福祉領域の地域課題に対し、企業・大学等との連携を図りながら課題解決に資する製品等の開発・事業化を支援し、地域の産業創出と市民の健康福祉の向上に寄与することを目的に、仙台市HEALTH-TECH推進事業を実施した。

● 課題解決プログラム

仙台市が抱える健康福祉の課題に対してテクノロジーを活用したソリューションを提案し、解決アイデアの実証を支援した。

● アイデア検証プログラム

ヘルスケア領域課題をテクノロジーで解決する市内企業のビジネスアイデアを募集し、試作開発やユーザー検証を通してアイデアの創出・事業化を支援した。

● 継続支援プログラム

昨年度までにヘルステック推進事業に参加していた東北企業を対象に、ビジネスアイデアの事業化・社会実装を進めるための活動を支援した。

- ・ コンソーシアム登録件数 213件
- ・ 課題解決プログラム 応募件数 3件 採択件数 1件
- ・ アイデア検証プログラム 応募件数 3件 採択件数 2件
- ・ 継続支援プログラム 応募件数2件 採択件数1件



仙台ヘルステックコンソーシアムのホームページ

(3) Society5.0を実現する「X-TECH（クロステック）イノベーション都市・仙台」

BOSAI-TECH イノベーション創出促進事業

産業振興課

(連絡先：022-214-8263)

令和5年度決算額：44,699千円

令和5年度の取り組み

BOSAI-TECHイノベーション・エコシステムの形成を通じて、仙台防災枠組が掲げる世界の災害リスク低減への貢献を目指し、産学官金連携組織の「仙台BOSAI-TECHイノベーションプラットフォーム」を設立し、「防災関連事業の創出や事業化を支援するプログラム」や「防災関連の技術紹介、ビジネスマッチングの機会を提供するイベント」を開催した。



- ・仙台BOSAI-TECHイノベーションプラットフォーム
参画団体数：210団体（令和6年3月31日現在）
- ・仙台BOSAI-TECH Future Awards（事業創出プログラム）
応募件数：14件 採択企業数：4社
- ・仙台BOSAI-TECH Open Bridge（事業創出プログラム）
応募件数：22社 採択企業数：8社
（ソリューション発表会：65名参加）
- ・実証実験支援・試作開発支援プログラム（事業化支援プログラム）
応募件数：4件 採択件数：3件
- ・「Step Abroad!」（JICA連携海外展開支援プログラム）
個別相談企業数：2社 セミナー視聴者数：31名
- ・仙台BOSAI-TECH Lounge（会員の交流促進イベント）
開催回数：3回 参加者数：175名（延べ）
- ・仙台BOSAI-TECHカンファレンス2024（防災関連の技術紹介、ビジネスマッチングイベント）
登壇者数：6団体 視聴者数：190名

(3) Society5.0を実現する「X-TECH（クロステック）イノベーション都市・仙台」

中小企業新製品等開発支援補助金

産業振興課

(連絡先：022-214-8263)

令和5年度決算額：12,090千円

令和5年度の取り組み

新事業創出及び高付加価値化を目指し、克服すべき技術的課題を解決するため、市内の中小企業が行う新製品・サービスの開発に対する補助金を交付した。

6社より地域や社会の課題解決に資する先端ロボティクス関連、またはIT関連の新たな製品・サービスの開発にかかる申請があり、有識者による審査委員会を通じて、5社を採択した。

【採択事業】

No	企業名	事業計画名称
1	東杜シーテック株式会社	先進的AI・自動化技術を活用した魚種選別システムの安定稼働と高処理能力の両立
2	株式会社ミヤックス	ー老舗企業が取り組む公園DXー 公園の笑顔を守る Park BI !
3	ホットクリエイト合同会社	竜巻状気流発生装置の製品化に向けた特性改善と検証
4	株式会社クリア	建築構造物(ビル等)の外壁検査システムの開発～打検センサーの利用～
5	株式会社ねこまた	Web3を活用した脱炭素アプリケーション向けNFT機能の開発

(3) Society5.0を実現する「X-TECH（クロステック）イノベーション都市・仙台」

グローバルラボ仙台コンソーシアム運営支援

産業振興課

(連絡先：022-214-8263)

令和5年度決算額：16,761千円

令和5年度の取り組み

フィンランド・オウル市との産業振興協定に基づき、仙台・東北のIT・ゲームコンテンツの産業分野における人材育成や企業間ネットワークを活性化することで産業振興に繋げることを目的に、地場企業や教育機関が組織するグローバルラボ仙台コンソーシアムの運営支援を行った。

具体的な活動として、東北の学生を対象に、地域のIT企業・ゲーム企業等に所属する方をメンターとして、約半年間にわたってアプリやゲーム等の企画・開発を行うプログラム「開発塾」を実施した。

仙台・東北のIT関連学生の技術力向上の機会の提供や、コンテスト出場学生とスポンサー・地域企業を繋げることを目的としたアプリコンテストイベント「DA-TE APPS!」を開催した。

海外展開の支援や首都圏企業等とのマッチングを行い、企業の販路開拓から事業拡大に繋がられるよう、首都圏展示会(東京ゲームショウ)等への出展支援を行った。

- ・人材育成プログラム及び
コンテスト等関連事業実施回数 3回
- ・作成作品数 9件



アプリやゲームの企画・開発を行う「開発塾」



アプリコンテスト「DA-TE APPS!」

